

第2次大阪市エイズ対策基本指針 年次別目標値

平成26年8月27日 第2回会議

資料 4

年次別目標値							
大目標	平成22年実績値	平成28年目標値	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度(最終目標値)
新規エイズ患者報告数	49人	36人以下	47人	44人	42人	39人	36人
副次目標							
年間のHIV検査受検者数	10,670人(平成22年)	15,000人以上	11,000人	12,000人	13,000人	14,000人	15,000人
MSMのHIV検査受検者数	1,600人	2,400人以上	1,760人	1,920人	2,080人	2,240人	2,400人
エイズ患者報告数の全報告数に対する比率	22.9%	15%以下	21.3%	19.7%	18.1%	16.5%	15%
1. 正しい知識の普及啓発							
正しい知識の認知度	—	初年度の状況より10%改善	2%	4%	6%	8%	10%
2. HIV検査・相談体制の充実							
年間のHIV検査受検者数	10,670人(平成22年)	15,000人以上	11,000人	12,000人	13,000人	14,000人	15,000人
MSMのHIV検査受検者数	1,600人	2,400人以上	1,760人	1,920人	2,080人	2,240人	2,400人
HIV検査初回受検率	47.60%	50%を維持	50%	50%	50%	50%	50%
3. 保健・医療・福祉の連携強化							
福祉施設・介護事業者等のHIV感染者支援体制への協力意思	59%	80%以上	63.2%	67.4%	71.6%	75.8%	80%
地域支援へのつながり度(支援導入件数/全支援依頼件数)	—	100%	100%	100%	100%	100%	100%
経過報告により評価							
エイズ治療拠点病院それぞれにおける延べ患者数							
経過報告により評価							
拠点病院から非拠点病院への転院数							
経過報告により評価							
一般医療機関での診療数							
経過報告により評価							
カウンセラー介入の有無・概要							
経過報告により評価							
4. 人材育成及び関係団体との連携							
HIV感染症に対する意識の前向き度 毎年5%増加させる	59%	75%	61.9%	64.9%	68.1%	71.5%	75%
保健師の相談活動の回数 実件数を2倍 訪問・電話相談回数 延件数を3倍	実件数6件 延件数18件	実件数12件 延件数54件	実件数7件 延件数25件	実件数8件 延件数32件	実件数9件 延件数39件	実件数10件 延件数46件	実件数12件 延件数54件
保健所・区保健福祉センターが教員に対して講座を実施した割合	—	実数をもとに算出(保健師等の50%以上とする)	10%	20%	30%	40%	50%
	20%	全区で所定目標(40%)以上とする	24%	28%	32%	36%	40%

第2次大阪市エイズ対策基本指針 年次別実績値

大目標	平成22年 実績値	平成28年 目標値	年次別実績値			
			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
新規エイズ患者報告数	49人	36人以下	32人	40人		
副次目標						
年間のHIV検査受検者数	10,670人 (平成22年)	15,000人以上	9,391人	11,732人		
MSMのHIV検査受検者数	1,600人	2,400人以上	2,105人	2,019人		
エイズ患者報告数の全報告数に対する比率	22.9%	15%以下	22.9%	21.6%		
1. 正しい知識の普及啓発						
正しい知識の認知度	—	初年度の状況(61.8%) より10%改善	61.8%	68.1% ※1		
2. HIV検査・相談体制の充実						
年間のHIV検査受検者数	10,670人 (平成22年)	15,000人以上	9,391人	11,732人		
MSMのHIV検査受検者数	1,600人	2,400人以上	2,105人	2,019人		
HIV検査初回受検率	47.60%	50%を維持	47.7%	47.8%		
3. 保健・医療・福祉の連携強化						
福祉施設・介護事業者等のHIV感染者支援体制への協力意思	59%	80%以上	57.8%	58.2%		
地域支援へのつながり度 (支援導入件数/全支援依頼件数)	—	100%	100%	—		
エイズ治療拠点病院それぞれにおける延べ患者数						
拠点病院から非拠点病院への転院数						
一般医療機関での診療数						
カウンセラー介入の有無・概要						
4. 人材育成及び関係団体との連携						
HIV感染症に対する意識の前向き度 毎年5%増加させる	59%	75%	57.8%	58.2%		
保健師の相談活動の回数 訪問・電話面談回数	実件数6件 延件数18件	実件数12件 延件数54件	訪問 実 3件 延6件 電話 実 1,022件 延 1,028件 面接 実101件 延123件	訪問 実 5件 延7件 電話 実 1,126件 延 1,132件 面接 実104件 延129件		
保健所・区保健福祉センターが教員に対して講座を実施した割合	—	実件数が全児童・生徒の50%以上となる	27.8%	40%		
	20%	全児童・生徒への実施率が40%以上となる	53.8%	70.8%		